

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

日立半導体技術情報

〒100-0004
 東京都千代田区大手町2丁目6番2号
 (日本ビル)
 TEL (03)5201-5112 (ダイヤルイン)
 株式会社 日立製作所 半導体グループ
 マーケティング本部 モバイルシステム部

製品分類	マイクロプロセッサ	発行番号	TN-SH7-427A	Rev.	第1版
題名	SH7727B SIOF 使用に関する注意事項	情報分類	1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 ③ 使用上の注意事項 4. マスク変更 5. ライン変更		
適用製品	HD6417727B	対象ロット等	SH7727 ハードウェアマニュアル第3版 ADJ-602-234B	有効期限	
		全ロット		永年	

HD6417727BのSIOFモジュールをご使用において下記の注意事項がありますので、ご理解、ご了承頂きたいお願いいたします。

- (1) DMAの16バイト転送を使用しないで下さい。(御参照: SH7727ハードウェアマニュアルの14-24ページ)
- (2) CPUからアクセスされる場合は、SIOFの送受信FIFOに対して、連続してアクセスをしないで、SIOFの送受信FIFOのアクセスの間に、SIOFの送受信FIFO以外のアクセスを挟むようにして下さい。
- (3) 送受信動作中に送信/受信FIFOが、アンダーフロー状態になりますと、SIOFの送受信FIFOの制御が破綻し、データが欠落することがあります。
回避策としては、アンダーフロー状態にならないようにウォーターマークを設定していただくか、エンプティ割込みが発生したタイミングで送信リセット(TXRST)又は、受信リセット(RXRST)を実行して下さい。
- (4) 送信/受信動作が終了した後、及び誤動作発生後に、SIOFを再度ご使用になる時は、送信リセット(TXRST)又は、受信リセット(RXRST)を実行した後で、ご使用下さい。